

(様式 1－3)

福島県（天栄村）帰還・移住等環境整備事業計画 帰還環境整備事業等個票

令和 5 年 1 月時点

※本様式は 1－2 に記載した事業ごとに記載してください。

N0.	2	事業名	自家消費野菜等放射能簡易測定事業		事業番号	(3)-23-1
交付団体		天栄村	事業実施主体（直接/間接）		天栄村（直接）	
総交付対象事業費		(33,637(千円)) 36,515(千円)	全体事業費		(33,637(千円)) 36,515(千円)	
帰還環境整備に関する目標						
福島第一原子力発電所の事故に伴う住民の健康不安は、震災から間もなく 13 年を迎える現在でも未だに払拭されていない状況にあります。 特に食生活に関しましては、山菜・きのこ類、猪肉や熊肉といった地産物から高濃度の放射性物質が検出される等、食の安心・安全といった面で不安が広がっているだけではなく、「お裾分け」のような地域文化によるコミュニケーションにも多大な影響をもたらしております。 このような住民が抱える不安を少しでも軽減するため、住民が自家消費用の農産物等を持ち込んで測定するための体制を整備し、地域の住民が健康で安心して暮らせる環境づくりを目標とします。						
事業概要						
①村内 2 箇所に設置する放射能検査所（道の駅羽鳥湖高原、道の駅季の里天栄）において委託業務により検査を実施いたします。検査業務内容は以下の通りです。 (1)住民（依頼者）より依頼のあった食品を受付し、放射性物質検査を行います。 (2)検査結果について依頼者に通知し、食品に関する放射能不安について、一定の知識を持った相談員が相談に応じます。 (3)検査結果を集計し、村へ提出します。						
年間事業費 2,878 千円						
		業務委託料	2,298.8 千円	配置人員 1 名 × 2 箇所		
		校正費	519.2 千円	全 2 箇所 2 台実施 (内非破壊式 1 台)		
		消耗品購入費	60 千円	検査用消耗品等の購入費		
検査機器設置状況						
道の駅羽鳥湖高原（湯本・芝草地区）・・・ 1 台						
道の駅季の里天栄（大里・広戸・牧本地区）・・・ 1 台（非破壊式 1 台）						
※当該事業を復興ビジョン、復興計画、復興プラン等に位置付けている場合は、該当箇所及び概要も記載してください						

当面の事業概要
<令和5年度> ・ 自家消費野菜等放射能簡易測定事業委託の継続 ・ 放射能測定器の校正業務委託 <令和6年度> ・ 自家消費野菜等放射能簡易測定事業委託の継続 ・ 放射能測定器の校正業務委託
地域の帰還環境整備との関係
本事業による住民の食に対する放射能不安の軽減は、「地域住民の安全が確保され、安心して暮らすことができる地域社会の再構築」に繋がり地域の環境づくりが推進されるとともに、避難住民の帰還意欲につながるものです。
関連する事業の概要

※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。

関連する基幹事業	
事業番号	
事業名	
交付団体	
基幹事業との関連性	